

八雲町立山越小学校
学校だより
まごころ

至誠

学校教育目標

自ら考え 行動する子

第13号 令和6年3月22日発行

開校150周年



校訓『至誠ヲ以ッテ事ニ當リ 反省シテ道ヲ開ケ』

校長 長谷川 美栄子

今年度は、本校開校150周年ということで、多くの皆様に携わっていただき、昨年11月3日に開校記念式典を無事行うことができました。その節は、記念事業等にたくさんのご厚意をいただくとともに多岐にわたってご協力下さり、ありがとうございました。この1年を振り返り、改めてお礼申し上げます。

さて、記念事業では、記念誌作成や児童発表等の準備で、本校の歴史を整理する機会がありました。その際改めて着目したのが、校訓「至誠ヲ以ッテ事ニ當リ 反省シテ道ヲ開ケ」でした。本校校訓は、明治6年、本校が山越内教育所として創設された際、初代校長 三井 計次郎 氏により掲げられたものです。これまで本校の教育理念として長年にわたり継承され、校歌の一節にも引用されています。

4月からの新年度は、開校150周年の大きな節目を経て新たな一歩を踏み出すこととなります。この貴重な機会に原点回帰し、「温故知新」という故事成語に習って、古い事柄を学び直しそこから新たな知識や理解を得ること、つまりは、150年受け継がれてきた校訓を活かした学校づくりを進めることで、学校や地域に根付いてきた教えを次の世代につないでいくことが大切であると感じます。

ちなみに、本校の校訓について改めて考察したところ、現行学習指導要領の道德教育の目標「道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うこと」と重なる点があることがわかりました。小学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編では、上記目標の「主体的な判断の下に行動する」とは、「児童が自立的な生き方や社会の形成者としての在り方について自ら考えたことに基づいて、人間としてよりよく生きるための行為を自分の意志や判断に基づいて選択し行うこと」「児童が日常生活での問題や自己の生き方に関する課題に正面から向き合い、考え方の対立がある場合にも、自らの力で考え、よりよいと判断したり適切だと考えたりした行為の実践に向けて具体的な行動を起こすこと」と説明しています。校訓と比較すると、「課題に正面から向き合い」は校訓の「至誠をもって事にあたり」に、「よりよいと判断したり適切だと考えたりした行為の実践に向けて具体的な行動を起こす」は校訓の「反省して道を開け」に該当し、本校の校訓「至誠をもって事にあたり 反省して道を開け」は、これからの時代を生きる子供たちにとっても不変の教示であります。

また、本校の校訓は、学校経営の指針となる言葉でもあると考えます。校訓を先人からの鼓舞と受け止め、全教職員が一丸となって真心で取り組み、検証改善を繰り返しながら課題を解決することで、よりよい学校を創っていきます。

お世話になりました。

この度、3名の教職員が離任・退職することになりました。これまで保護者と地域の皆様より賜りました御支援と御協力に心より感謝申し上げます。

◆ 教 頭 伊多波 涉 …… 北斗市立浜分小学校へ

明るく素直な子供たちと協力的な保護者及び地域の皆様に支えられ、充実した毎日を過ごすことができました。学校の規模は格段に大きくなりますが、山越での経験を基に精進していきたいと思っております。2年間、お世話になりました。

◆ 事務職員 三 上 あかね …… ご退職

素直で心優しい子供たち、それを温かく見守ってくださる保護者・地域の方々、こんなに素敵な学校はほかにありません。山越小学校の150周年を皆様と一緒にお祝いできたこと、誇りに思います。今までお世話になりました。

◆ 支援員 中 村 愛 実

歴史ある山越小学校で、心温かく、明るい子供たちと一緒に過ごすことができたことをとても嬉しく思っております。今までお世話になりました。

心身ともに逞しくなったこの1年

(1・2年生)

この1年、大きく大きく成長した1・2年生。私は、「今日はどんな素敵な姿に出会えるのかな。」と、いつもワクワクして学校に来ていました。「人の話を聞く時の真剣な眼差しがあり、その真剣さがあるからこそ、そのまま行動に伴って、立派な態度に繋がる。」1・2年生と一緒にいられた時間が本当に幸せでした。

たくさんの感動を味わわせてくれたスーパー1・2年生。今度はスーパースーパー2・3年生ですね。3人のさらなる活躍が今からとても楽しみです!!

保護者の皆様の温かいご協力とご支援のお陰で、素敵な1年間を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。



学校をリードしたこの1年

(5・6年生)

5年生 204日間、6年生 202日間、あっという間ですが、一日一日を大事に積み重ねた1年でした。

毎日の学習では、友達と話し合ったり学校を越えて他校の友達の意見を聞いたりして、世界を広げ、自分とは違う考えに多く触れてきました。

運動会、学習発表会、開校150周年記念式典などでは、家族や地域の方々など、多くの方が周りで支えていることを感じながら、自分たちの学校に誇りをもって活動することができました。

どの成長も子供たち自身が自分と向き合い頑張ってきた成果です。1年間の成長を少しでも支えることができていたのなら、大変嬉しい限りです。

保護者の皆様、地域の皆様、いつも山越小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



たくさんチャレンジしたこの1年

(特別支援学級)

たくさんお話をし、たくさん笑い合えました。とても楽しい1年でした。様々な場面でチャレンジして頑張ってきた2人です。この1年で大きく成長してきた姿が見られ、その喜ばしい時を共に過ごせたことに大変感謝しております。

来年度の更なる成長を願いながら、残りの日々も大切に過ごしていきます。保護者の皆様にも、温かく見守ってくださり大変感謝しております。ご理解、ご支援をいただきありがとうございました。

生活単元学習「感謝の手紙」で山越郵便局へ行ってきました。



4月行事予定

- 8 月 始業式・入学式
- 10 水 尿検査
- 12 金 任命式 児童会① 1年生給食開始
- 15 月 家庭訪問(1年) 二計測
- 17 水 聴力検査 移動図書
- 18 木 全国学力・学習状況調査
心電図検査(1年)
- 19 金 授業参観日・PTA総会
- 22 月 避難訓練(火災)
- 23 火 知能・学力検査
全国学力・学習状況調査の児童質問紙調査
- 24 水 視力検査
- 25 木 交通安全教室 児童会②
- 26 金 尿検査(2次)
- 29 月 昭和の日